

あつい心で未来を創ります



中部鋼鋳株式会社

2027年3月期第1四半期 決算補足資料

中部鋼鋳株式会社

東証プライム・名証プレミア（証券コード：5461）

決算サマリー

- ・鉄鋼市況は盛り上がりを欠く中、幅広い営業活動による販売数量の拡大で、売上高は前年同期比で大幅増収
- ・鉄スクラップ高騰と販売価格の下落によりメタルスプレッドが縮小し、損失計上

連結売上高

15,051 百万円

前年同期比 +3,008百万円

連結営業損益

▲312 百万円

前年同期比 ▲653百万円

連結経常損益

▲162 百万円

前年同期比 ▲655百万円

親会社株主に帰属する四半期純損益

▲125 百万円

前年同期比 ▲460百万円

トピックス

- ・業績予想・配当予想は5月12日公表から変更なし
- ・メタルスプレッド確保に向け、7月契約分より5,000円/トンの追加値上げを公表（昨年12月以降の累計15,000円/トン）

連結損益計算書(P/L)

- ・建材分野への営業強化や海外需要の取り込みによる販売数量の拡大で、売上高は前年同期比で大幅増収
- ・鉄スクラップ価格は前年度末から期首にかけて高騰、販売価格の改定を進めるも前年同期を下回り、メタルスプレッドが縮小
- ・鉄鋼製品 販売数量+35.4% 販売単価▲5.6%

(単位:百万円)

	2026年3月期1Q		2027年3月期1Q		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
売上高	12,042	100.0%	15,051	100.0%	+3,008	+25.0%
売上原価	10,475	87.0%	13,993	93.0%	+3,518	+33.6%
売上総利益	1,567	13.0%	1,057	7.0%	▲509	▲32.5%
販管費	1,226	10.2%	1,370	9.1%	+143	+11.7%
営業損益	340	2.8%	▲312	▲2.1%	▲653	—
営業外損益	151	1.3%	150	1.1%	▲1	▲1.2%
経常損益	492	4.1%	▲162	▲1.1%	▲655	—
特別損益	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純損益	335	2.8%	▲125	▲0.8%	▲460	—

セグメント別業績

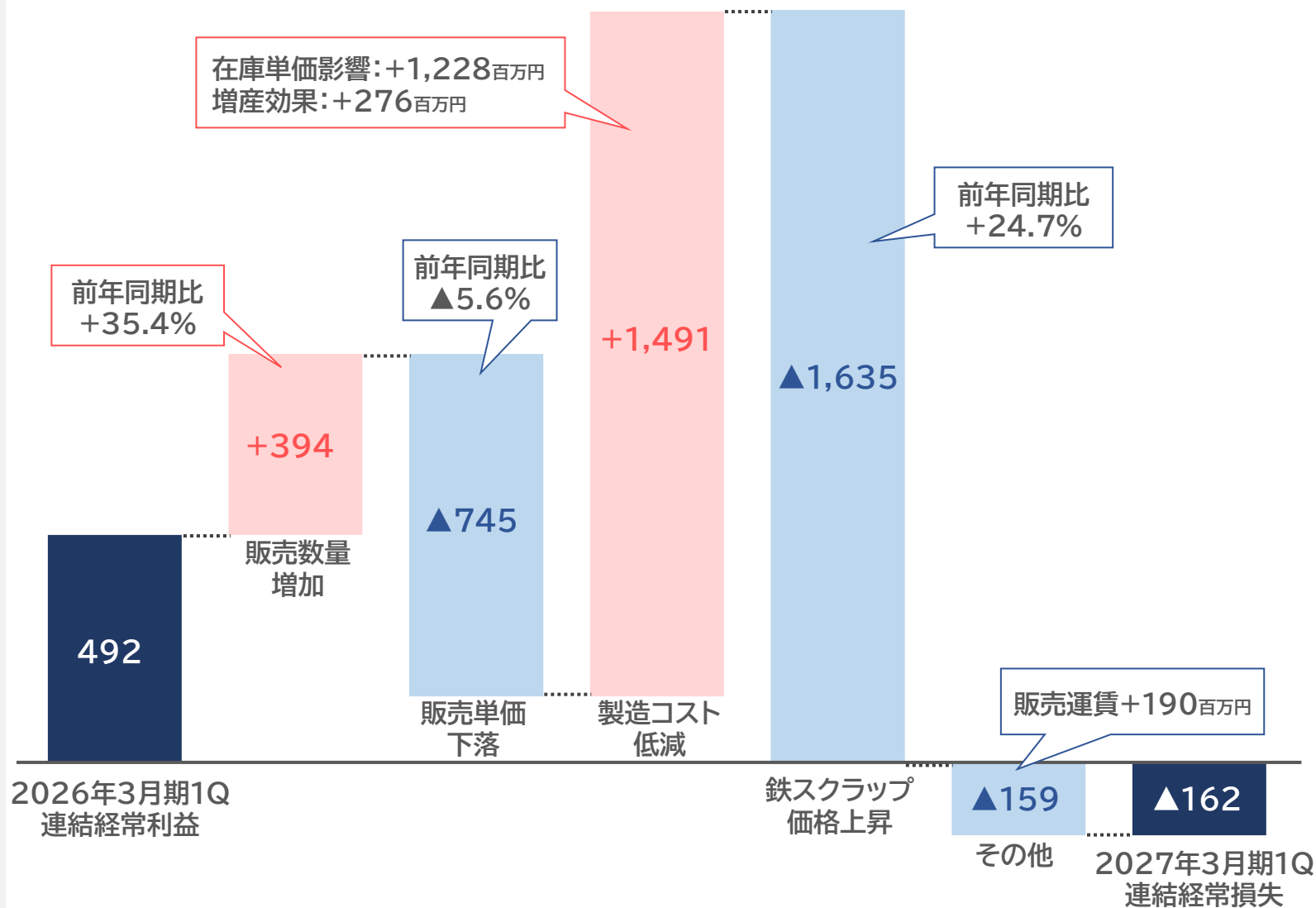
- ・レンタル事業はグリスフィルターレンタルの着実増、メンテナンス工事および広告看板制作が好調で増収増益
- ・物流事業は危険物倉庫の取扱量増加により増収増益
- ・エンジニアリング事業は設備製作および修繕工事案件の順調な積み上げで増収増益

(単位:百万円)

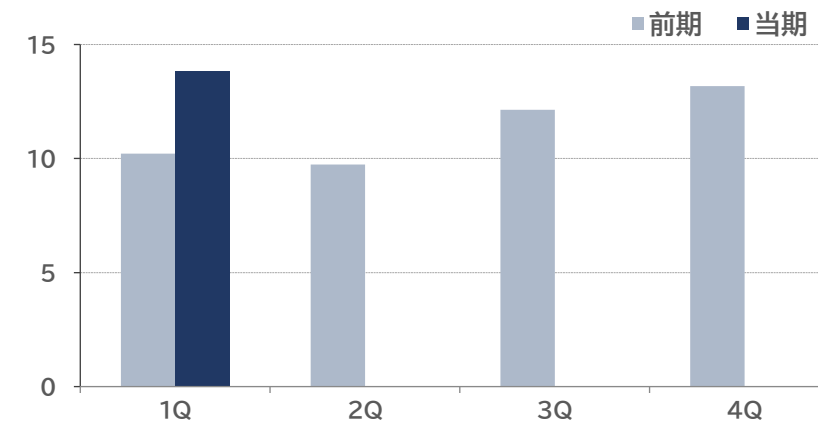
		2026年3月期1Q		2027年3月期1Q		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
外部顧客に対する 売上高	鉄鋼関連事業	11,386	94.6%	14,312	95.1%	+2,925	+25.7%
	レンタル事業	193	1.6%	218	1.5%	+25	+13.0%
	物流事業	129	1.1%	139	0.9%	+9	+7.5%
	エンジニアリング事業	332	2.8%	380	2.5%	+47	+14.4%
	(合計)	12,042	100.0%	15,051	100.0%	+3,008	+25.0%
セグメント損益 (営業損益)	鉄鋼関連事業	270	79.4%	▲415	—	▲686	—
	レンタル事業	20	6.0%	33	—	+12	+62.7%
	物流事業	27	8.0%	37	—	+9	+36.4%
	エンジニアリング事業	1	0.6%	10	—	+8	+462.6%
	セグメント間取引消去	20	6.1%	21	—	+0	+2.8%
	(合計)	340	100.0%	▲312	100.0%	▲653	—

連結経常損益増減要因(前年同期比)

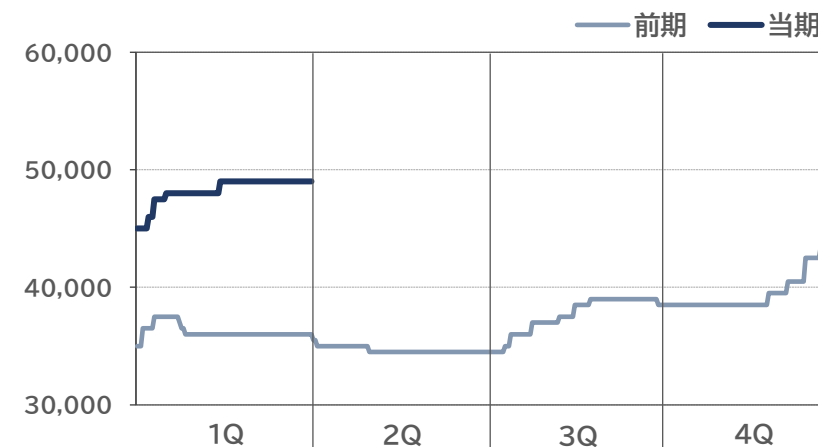
(単位:百万円)



鉄鋼製品販売数量(万トン)



鉄スクラップ価格推移(H2建値:円/トン)



連結貸借対照表(B/S)

- ・総資産は976百万円の減少、負債は898百万円の増加、純資産は1,875百万円の減少
- ・配当金支払により株主資本減少も、自己資本比率は高水準を維持

(単位:百万円)							
	2026年3月末	2026年6月末	増減		2026年3月末	2026年6月末	増減
資産の部	84,579	83,602	▲976	負債の部	8,843	9,741	+898
流動資産	46,018	43,945	▲2,073	流動負債	7,837	8,676	+838
当座資産	34,819	30,606	▲4,212	買掛債務	5,988	6,740	+752
棚卸資産	10,711	12,932	+2,220	その他	1,849	1,935	+86
その他	487	405	▲82	固定負債	1,005	1,065	+59
固定資産	38,560	39,657	+1,096	純資産の部	75,736	73,860	▲1,875
有形固定資産	25,024	25,860	+836	株主資本	71,148	69,540	▲2,208
無形固定資産	168	169	+1	その他の包括利益累計額	3,215	3,538	+323
投資その他の資産	13,368	13,627	+258	非支配株主持分	772	782	+9
資産合計	84,579	83,602	▲976	負債純資産合計	84,579	83,602	▲976
				自己資本比率(%)	88.6	87.4	▲1.2

2027年3月期 連結業績予想

- ・5月12日公表の業績予想から変更なし
- ・エネルギーをはじめとする諸コスト上昇を受け、7月契約分より5,000円/トンの値上げを実施（昨年12月以降の累計15,000円/トン）

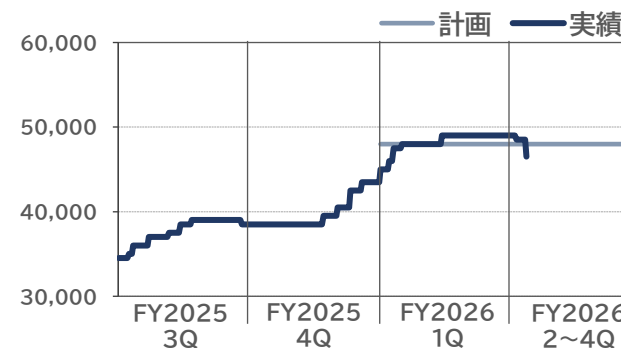
（単位：百万円）

	第2四半期				通期			
	前年同期実績	予想値	前年同期比増減	増減率(%)	前期実績	予想値	前期比増減	増減率(%)
売上高	23,263	30,400	+7,136	+30.7	51,103	69,600	+18,496	+36.2
営業利益	560	100	▲460	▲82.1	923	1,200	+276	+30.0
経常利益	652	200	▲452	▲69.4	1,113	1,500	+386	+34.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	441	100	▲341	▲77.4	1,275	900	▲375	▲29.4
1株当たり 当期純利益(円)	16.31	3.69			47.08	33.22		

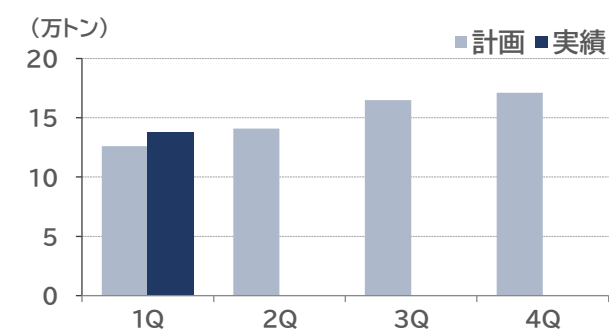
販売価格の値上げ状況



スクラップH2建値(円/トン)



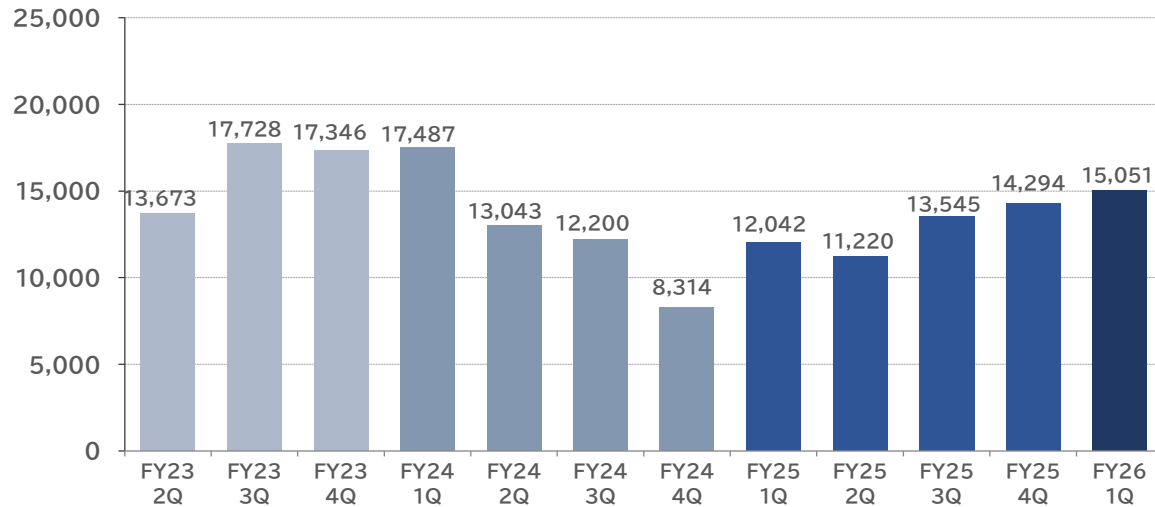
鉄鋼製品販売数量



Appendix: 四半期業績推移(直近3年間:連結)

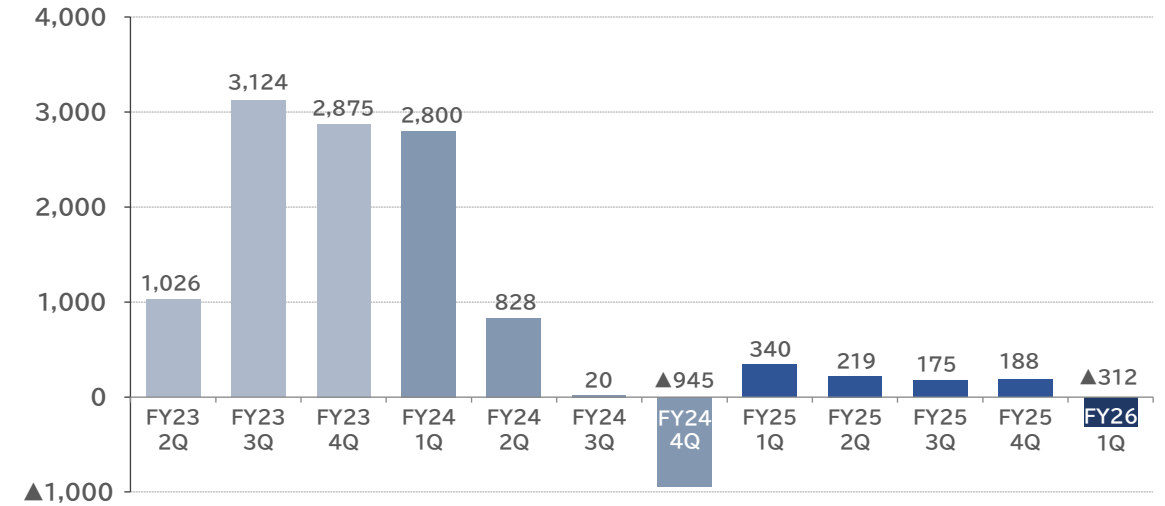
連結売上高

(百万円)



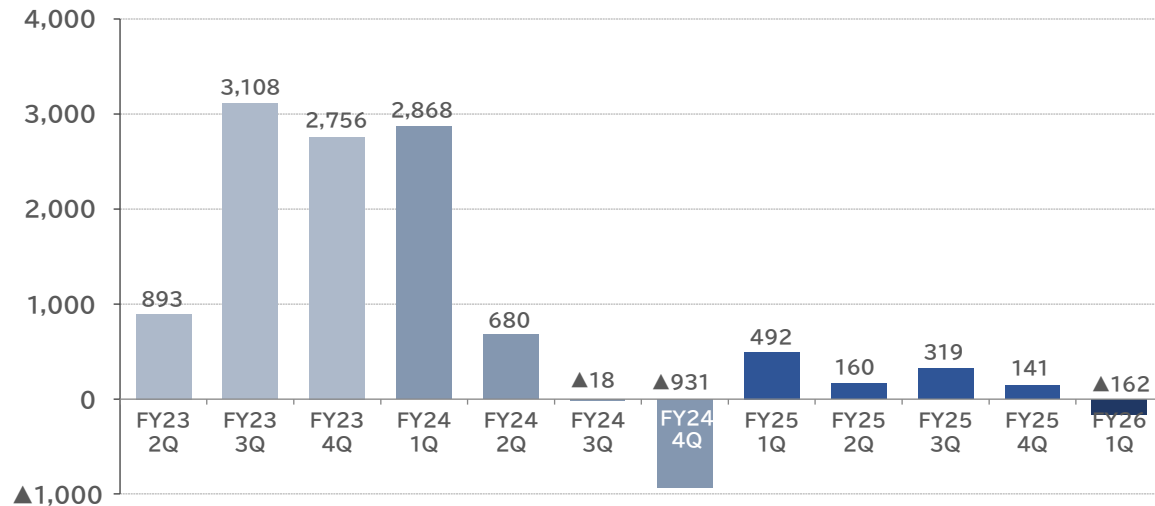
連結営業損益

(百万円)



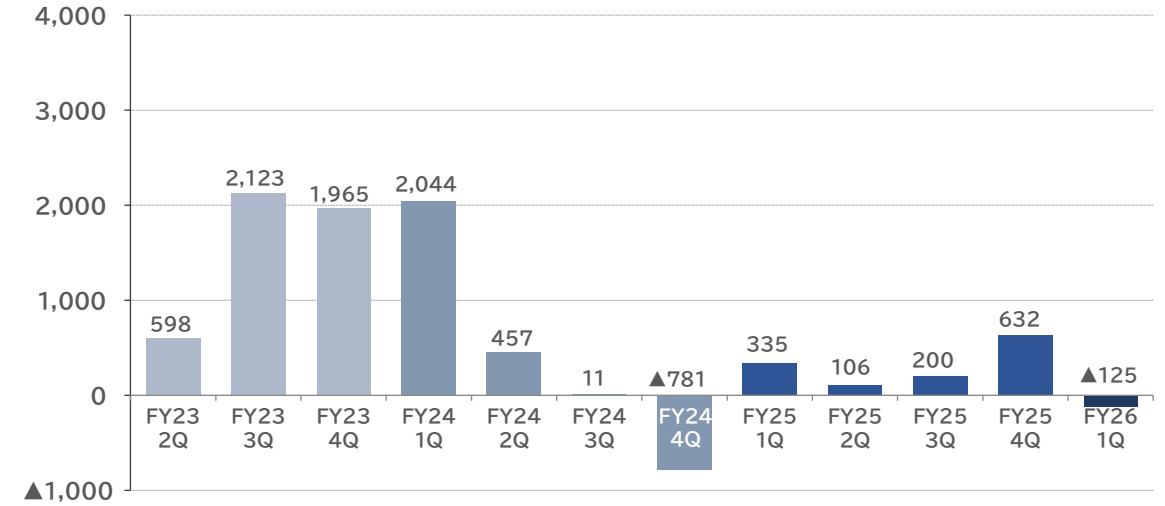
連結経常損益

(百万円)



親会社株主に帰属する四半期純損益

(百万円)



Appendix: 株主還元について

- ・DOE(自己資本配当率)を採用し、業績変動に左右されない安定的な配当を行う方針
- ・資本政策を見直し、余裕資本を活用したさらなる株主還元強化を実行中

配当方針

安定的な配当に意を払いつつ、業績に見合った弾力的な配当を行う

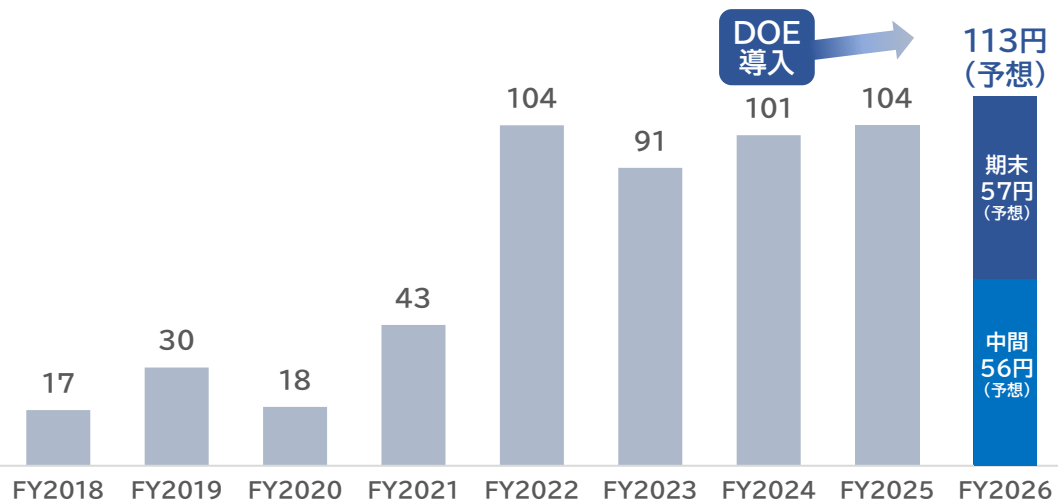
24中期経営計画における考え方

配当水準のベースを高めつつ、業績変動に左右されない指標としてDOE(自己資本配当率)を採用

KPI

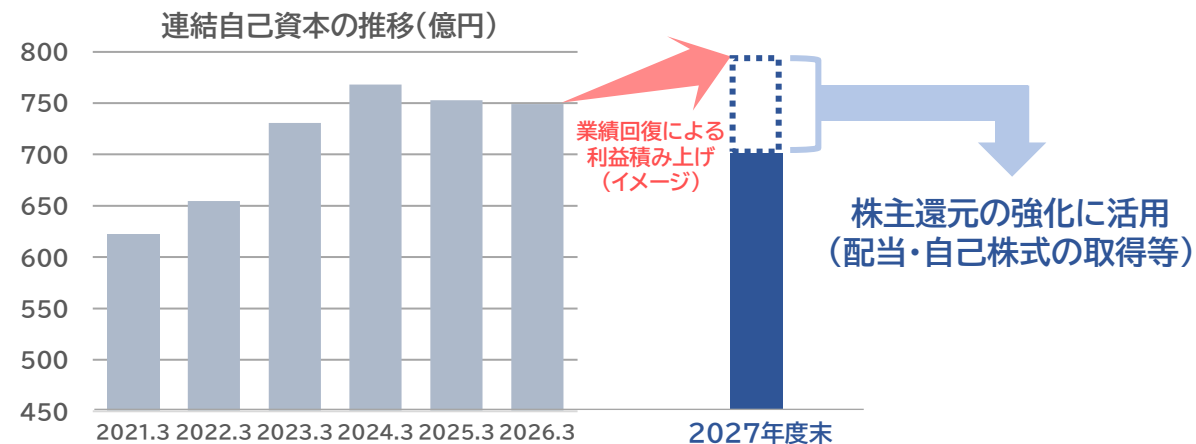
DOE(自己資本配当率) **3.5%以上**
利益上振れ時は自社株買い等による追加還元を検討

配当金の推移



資本政策の見直し(2026.2公表)

- ・安全性と成長のための必要資金を確保した上で、自己資本を圧縮することで、資本効率と企業価値の向上を図る
- ・具体的には、**株主還元をより一層強化**することにより、2027年度末を目途に連結自己資本を**700億円程度**まで引き下げ(2026年3月末時点:連結自己資本749億円)



2027年3月期は9円増配の年間配当113円を予定
90万株を上限とする自社株式の取得を実施
(自己株式を除く発行済株式総数に対する割合3.32%)

将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されたいわゆる「見通し情報」は、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

あついで未来を創ります



中部鋼鈑株式会社